

まらまら通信

KIRAKIRA TSUUSHIN

vol.100

2016 August

きらきら通信2016年8月 100号



今回の
東近江敬愛病院
敬愛保育園 (院内保育所)



題:カタツムリ 1歳児

シーンを沢山貼って殻を作り、かわいい表情のカタツムリさんです。



題:さかな 3歳児

スクラッチを使って絵本に出てくるお魚を作りました。周りにはスタンピングで泡をつけて気持ち良さそうに海の中を泳ぎます。



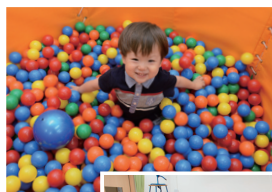
「お子様同士の関わり」

2歳のお子様同士で関わる姿が見られるようになってきました。

時々、自分達で「かーちーてー」と言ったり、貸してもらおうと「あとー」と頭を下げるなど、言葉でのやりとりをよく楽しんでます。

院内保育所
新宮市立医療センター院内保育所みどり
(和歌山県新宮市)

と生活リズムの確立」を、眠育アドバイザー講習を受講した指導員が中心になって促していただきます。加えて、姿勢を維持できる体幹作りやバランス感覚などを育てるための「感覚・運動リズムの調整」を、大型ブランコやトラップリン等の不安定な遊具を使い、楽しみながら学べる時間を提供します。これらを土台に「友



みんながたどつ。みんなでたどつ



アートチャイルドケア
SEDスクール朝霞台
オープン!

またスクールは、保育園のような暖かさや温もりを感じて頂けるよう内装に配慮しています。安心できる中でスリルやドキドキを感じながら、自分で出来た事が褒められるという経験を通して自信を得ていける環境としています。お近くにお越しの際はぜひのぞいてみて下さい。

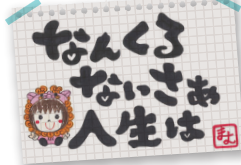
7月1日、児童発達支援事業所アートチャイルドケアSEDスクール朝霞台が開校しました。このスクールは、発達に気かけりな点がある子が、お母さんやお父さんと通って身体を使い方を学んだり、集中力などを育てる場です。

またスクールは、保育園のような暖かさや温もりを感じて頂けるよう内装に配慮しています。安心できる中でスリルやドキドキを感じながら、自分で出来た事が褒められるという経験を通して自信を得ていける環境としています。お近くにお越しの際はぜひのぞいてみて下さい。



達との「かわり方」や「集中力をつける」などの応用力を身につけるため、お子様ひとりひとりの現状に沿った療法を選択し、個別やグループでの係わりを実施します。

で魅力的な声はこどもたちだけでなく、周りにいる人たちも虜にしています。親子遠足ではアリエルに変装してお茶目なところも見せてくれたり、とっても可愛らしい先生です。今年から主任になった「素敵なまよ先生」一緒にがんばりましょうね。



新保育室紹介



職員一同期待にこたえられるよう努めてまいります。

医療短期大学と山形県立中央病院をつなぐ大きな「健康の森公園」があり緑の多い環境ですが、ドクターヘリを目の前で見れたり、新幹線やバスもよく通ります。県立病院初の院内保育所として、また病児病後児保育所も設けられ大変注目を浴びております。



県立保健

山形県立中央病院院内保育所
院内保育所 山形県山形市青柳
山形駅よりJR奥羽本線で3駅の南出羽駅がすぐ傍にある山形県立中央病院院内保育所は、大きな窓や吹き抜けから日が差し込み、明るく開放的な保育所です。

素敵な先生、
登場!

No.100

アートチャイルドケア
東戸塚
(認可保育所)
こぐれ
小暮 真代 先生



アトチャイルドケア東戸塚園は平成22年4月、開園しました。公園も多く恵まれた環境の中でこどもたちも元気がいっばいすくすくと成長しています。こどもたちと共に入社7年目を迎えた小暮真代先生をご紹介します。優しいまなざしと、ちよ

まらまら通信

KIRA KIRA TSUUSHIN

100号 発行
に寄せて

アートチャイルドケア
代表取締役社長
村田 省三



このたび、きらきら通信100号の発行を迎える事ができました。2008年5月に、第1号を発行以来8年。その間、様々な出来事がありました。3つの旧社名から、ACCへの統合、直営保育所の閉鎖、院内・事業所内保育所の拡大、認可保育所への思い切った投資。子ども子育て新制度のスタート。そして、新たなSED事業の立ち上げなど。お子様、職員の数も増えました。ACCがものすごいスピードで変化して行った8年間でした。そんな中で、「通信」は、何時も変わる事なく、ACCの一体感を醸成するために、穏やかで優しい表現で、全国の仲間や子ども達の姿を伝え続けてくれました。そして、その時々トピックスを集めてくれました。「通信」の果たした役割は、非常に大きなものだったと思います。

これまで8年と同様、これからもACCは変化し続けます。「通信」には、そんなACCの子ども達や保護者そして職員同士の繋がり、そして、これからも重要な役割を果たして行ってもらう事を期待しています。8年後、200号では、どんなACCが「通信」で表現されているのか楽しみにしています。

園長より

鳥取県立中央病院
キッズルームスマイル
院内保育所
竹中 逸美さん

保護者様より

いつも、通信楽しみにしています。☆
何度か目にした、眠育。睡眠の量・質・時間帯の大切さを改めて感じ、家でも睡眠の確保に努めたいと思いました。ACCギャラリヤつづきでは、このま可愛さに魅了され心が和みます。また、親子共に園の全先生が大好きで信頼しています。素敵な先生として是非紹介したいです。

ACC中村橋
認可保育所
園長 松山 晃子

きらきら通信の8年



創刊号 2008年5月



ACC誕生! 2010年11月



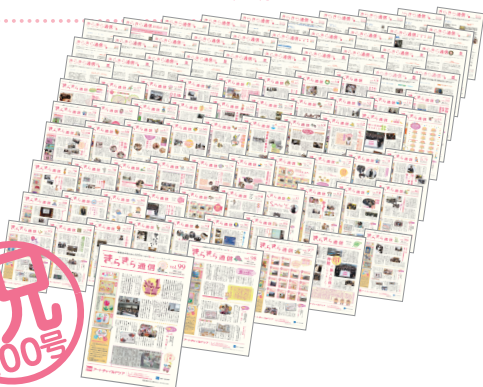
デザインリニューアル号 2011年11月



ACC1周年! 2011年11月



ギャラリーコーナースタート! 2013年4月



前編集担当より

きらきら通信も、8年をかけて無事に100号発行を達成することができました。ありがとうございます。

きらきら通信の前身は、東京本社の職員が保育園のトピックスや職員紹介をワードで作成した手作り感満載の情報誌。画像が多いときは重くて苦労していました。

その後アートコーポレーションの広報が体裁を整えるきらきら通信に移行し以前のような悩みは解消。現在は更に進化し今の形になりました。

採用課 中村ひとみ

